

市政フラッシュ

7/3



県産品、市産品を愛用しましょう!

7月は「あ、いいね! 使って納得 県産品」をスローガンに、県産品奨励月間が展開されました。その一環として、7月3日(金)には市商工会(福里清孝会長)の皆さんが、また27日(月)には県産品奨励月間実行委員の皆さんが市役所を訪れ、佐喜眞市長、大城議長へ県産品、市産品の優先活用や市内業者の優先発注などを要請しました。県産品や市産品の需要拡大を図ることで地元企業の育成強化と雇用拡大を促進し、県経済の活性化を推進することを目的に展開されたものです。要請団は、各社の商品の説明とPRを行い、県産品・市産品の推奨について理解と協力を求めました。

7/27



8/3

はぴわんオープン!



障がいの有無に関係なく、安心して自分らしくイキイキとあたりまえの生活を応援するために、地域活動支援センター「はぴわん」(普天間1丁目3-5、比嘉内科小児科跡地)が8月3日にオープンしました。

生活相談や憩いの場の提供、地域交流をはじめ、諸活動を通じて、みんなが参加でき楽しめるプログラムと一緒に考え計画していきます。

8/11

児童虐待防止を願って



児童虐待防止を訴えるオレンジリボンの普及、啓発を目的とした「オレンジリボンポロシャツ」デザインの公募で、デザイン大賞(ポロシャツにデザインを採用)に新垣成美さん、優秀賞に赤嶺茅春さん、奨励賞に屋宜千春さんが選出されました。大賞に選ばれた新垣さんのデザインは、市の特産品である田芋をモチーフにしています。

8/13

ヘリ墜落事故から11年をむかえて



沖縄大への米軍ヘリ墜落事故から11年が経過したことを受け、佐喜眞市長が記者会見を行い「SACO合意から既に19年が経過している。強い危機感を持って普天間飛行場の閉鎖・返還が実現するよう粘り強く求め続け、未来を担う子供たちが返還予定地に夢を描けるよう引き続き取り組んでいく」との市長コメントを発表しました。

8/14

米軍機による騒音に抗議



米軍機による騒音が激化していることから、沖縄防衛局長、外務省沖縄担当大使および第三海兵遠征軍司令官・沖縄地域調整官へ抗議・要請を行いました。佐喜眞市長は「3日間で24件もの苦情が寄せられ、市民生活へ厳しい影響を及ぼしており誠に遺憾」とし、夜間飛行および市街地上空の旋回訓練について強く抗議しました。